

令和2年度上期執行状況

令和2年9月末現在の、各会計の収入、執行状況は次のとおりです。負担金や使用料・手数料など、歳入を確保するとともに、歳出では効率的な執行を図りながら、これまでと同様、財政の健全化に努めていきます。市では、今後も市の財政状況がどのような状況であるのか市民の皆さまにお知らせし、市政への理解を深めていただくために、定期的に「財政状況の公表」を行ってまいります。

歳出

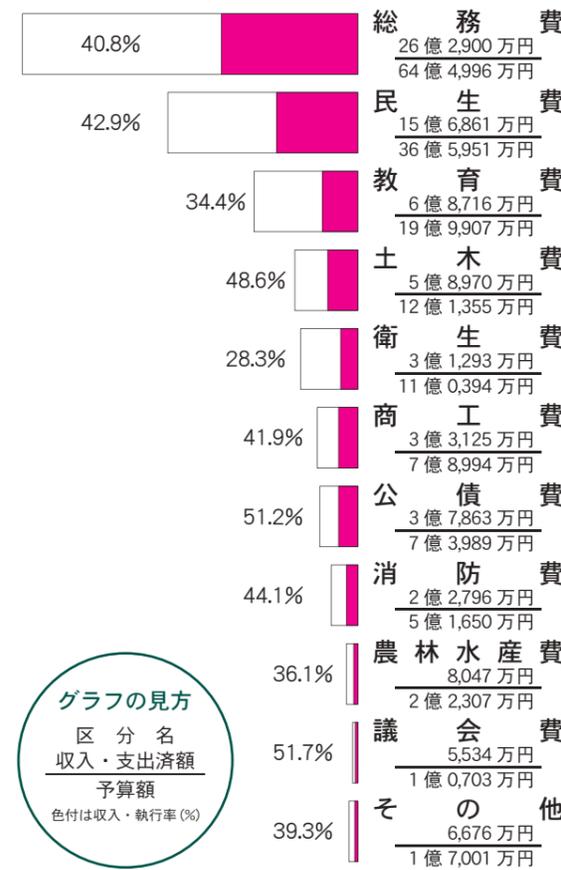
執行率 40.8%
69億2,781万円
169億7,247万円

令和2年度一般会計の執行状況 予算額 169億7,247万円

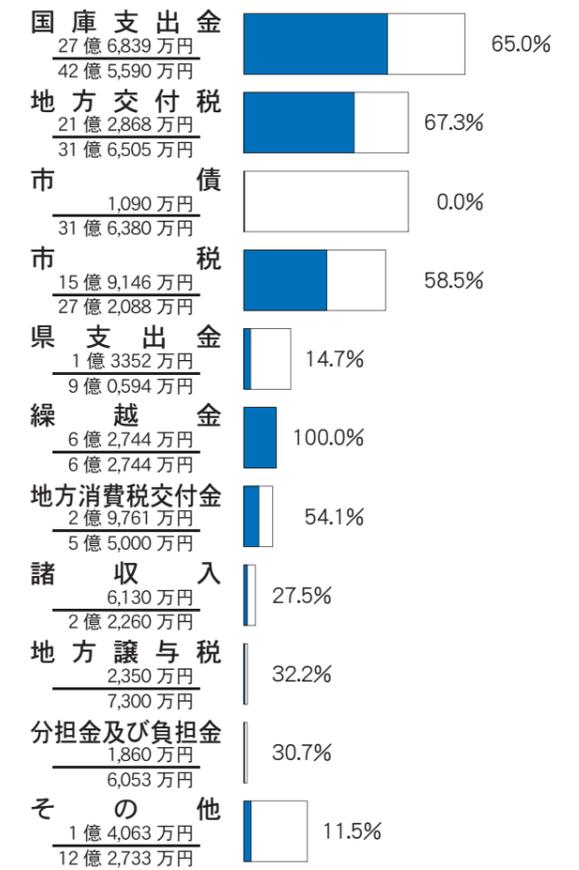
※繰越明許を含む

歳入

収入率 46.0%
78億0,203万円
169億7,247万円



グラフの見方
区分名
収入・支出済額
予算額
色付は収入・執行率 (%)



令和2年度特別会計及び事業会計の執行状況

特別会計名	予算額	収入済額	支出済額
稲梓財産区特別会計	198万円	187万円	9万円
下田駅前広場整備事業特別会計	960万円	584万円	191万円
公共用地取得特別会計	302万円	0万円	0円
国民健康保険事業特別会計	32億4,112万円	12億6,672万円	12億2,970万円
介護保険特別会計	29億3,639万円	12億8,418万円	10億4,488万円
後期高齢者医療特別会計	3億9,030万円	1億3,216万円	8,481万円
集落排水事業特別会計	7,041万円	1,661万円	2,625万円
水道事業会計	12億2,237万円	3億1,499万円	2億1,970万円
下水道事業会計	16億8,380万円	4億9,649万円	3億2,422万円
計	95億5,899万円	35億1,886万円	29億3,156万円

防災かわら版

問合せ先 防災安全課防災係(窓口⑩) ☎364145

女性消防団員活動報告

下田市消防団女性部は、毎年市内の4・5歳児を対象に防災講座を実施しており、今年度は防災紙芝居を実施し、子ども達に好評です。

防災紙芝居では、災害や生活事故に対して的確な行動をとるための知識を、子ども達が楽しみながら身に付けられます。11月に下田保育所で行い、今後も下田幼稚園・稲生沢こども園・ひかり保育園・下田認定こども園で実施を予定しています。

今後の女性部の活動として、火災時の活動、行方不明者の捜索活動、漏電火災の啓発活動など必要と考えています。私達と一緒に「私も女性消防団員になって活動したい!」「自分たちのまちは自分たちで守りたい!」という方は、是非ご相談ください。

女性消防団員を募集!

応募資格

令和3年4月から活動可能な市内在住又は在勤の18歳以上の健康な女性

消防団員は、非常勤の特別職地方公務員です

消防団は市の消防機関で、消防団員は、普段は他の職業や学業に就く非常勤特別職の地方公務員です。

活動について
啓発活動、幼児への減災活動(防災ダック・防災紙芝居)、出初式、定例会議(2か月に1回)、応急手当普及員の資格を取得し、救急救命の普及活動(地域の防災訓練など)入団後の処遇

・ 規定の金額が報酬として支給されます(年間を通じて出席率を超えない場合は支給されません)。
・ ふじのくに消防団応援連盟事業がご利用できます。
・ 消防団活動中に負傷した場合は、治療の費用などが補償されます。



コミュニティ助成事業で消防団に充電式投光器を整備

一般財団法人自治総合センターは、宝くじの受託事業収入を財源として地域のコミュニティ活動に助成を行うことで、地域社会の健全な発展を図るとともに宝くじの社会貢献広報事業を行っています。

下田市消防団では「コミュニティ助成事業」を活用して、充電式LEDアップライト26基を整備しました。今回の整備により、夜間における災害対応や訓練など、消防団活動の更なる充実が図られます。

助け合い、支えあう「年金」ってとっても大事

お得に便利に納める年金
〜口座振替と割引制度〜

うっかり忘れて納付期限を過ぎてしまった方や、忙しくて金融機関の窓口やコンビニエンスストアで支払う時間がないという方がいらっしゃると思います。国民年金保険料の納付には、保険料を前払いすると割引がある「前納制度」や便利でお得な「口座振替」があります。

1年前納は口座振替又は納付書で、2年前納は口座振替で納めることができます。

口座振替をご希望の方は、口座をお持ちの金融機関又は年金事務所や市役所で手続きをしてください。

口座振替の方法は、2年前納、1年前納、6か月前納、当月末振替(早割)、翌月末振替の5種類があります。

なお、2年前納、1年前納、6か月前納(4〜9月)を希望される方は2月末日まで、6か月前納(10〜翌年3月)を希望される方は8月末日までに手続きをお願いします。

令和2年度の振替方法別割引額(口座振替の場合)

支払方法	年間保険料額	年間割引額	振替日
翌月末振替	16,540円×12か月 =198,480円	—	翌月末
当月末振替(早割)	16,490円×12か月 =197,880円	600円	当月末
6か月前納	98,110円×2回 =196,220円	2,260円	4月末 10月末
1年前納	194,320円	4,160円	10月末
2年前納	381,960円 (1年当たり190,980円)	7,920円 (2年間で15,840円)	10月末

納付書での前納(日本年金機構から送られたもの)を希望する場合は、納付書に印字されている納期限までに納めてください。前納用の納付書をお持ちでない方は、年金事務所へお問い合わせください。

問合せ先
市民保健課国保年金係
(窓口③) ☎223922